

# 福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／社団法人福商会 発行責任者／後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL：092-711-9890 FAX：092-711-9266

Eメール：info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.148

(2007年 5月発行)



正門に至る通学路

# 若さいっぱい! 315名が入会



生徒を代表し新会員の挨拶する三木君



秋丸副理事長から先輩挨拶



清水校長の挨拶



山口理事長の歓迎挨拶

## 105回生の 福商会入会式を開催

春の訪れを感じさせる好天に恵まれた2月28日、福翔高校で105回生の福商会入会式が行われました。学校からは清水昭男校長はじめ担任の先生方、父母教師会役員、福商会からは山口毅理事長ほか役員並びに体育部OB会役員らが出席しました。

山口理事長から「福商会入会を心より歓迎します。会員は3万1千名を超え、全国で活躍しています。これから先輩、後輩のタテの糸のつながりを持つことも人生にプラスになることと思います。母校卒業生としての誇りを持って、素晴らしい人生を築きあげることが期待しています」との挨拶がありました。

清水校長は「福商会に入会おめでとうございます。皆さんが自らを磨き、人を愛し、社会に貢献できる立派な人になつてください。また、同窓生としてのヨコの団結力を高め、福商会会員として後輩への支援を願っています」との言葉がありました。

また、先輩を代表して秋丸武士副理事長からは自身の事業体験を踏まえ「将来、なりたい姿を描き、やり続けることが夢を実現できる」「時間を無駄にするな」「自分を売り込め、相手のことを考える人間になれ」など、時折ユーモアを交えながら先輩としての励ましがありました。

最後に新会員を代表して三木亮君から「本日、このような場を設けていただきありがとうございます。未熟な私達ですのでも、これからのご指導よろしくお願ひします」とのお礼の言葉があり、若さいっぱいの入会式でした。

## 母校体育部へ 体育奨励金を贈呈

平成18年度の体育奨励金を2月28日、福翔高校で体育部4部(野球、剣道、バスケットボール、サッカー)に贈りました。学校から清水校長ほか顧問の先生、また各部の父母会代表者、福商会からは山口理事長ほか役員、各部のOB会の代表らが出席しました。

山口理事長から「3年前から部活動の強化費として寄付させていただいていますが、情熱をもって更なる活躍を期待しています」とOBを代表しての熱い想いを述べられました。各部の代表者からは「今年はこれまでに以上の活躍が期待できそうです」との力強い言葉があり、全員で今年の飛躍に期待を寄せていました。



# 第4回 福商縦の糸の会 開催

## 先輩後輩の輪広がる

新春の集い「第4回縦の糸の会」が2月9日、福岡市博多区の八仙閣で盛大に開かれました。当日は180名が集い、母校からも学校長や先生方、父母教師会の役員の方さんも多数参加されました。



講演する田中範隆先輩

第一部は元筑紫野市長の田中範隆先輩(39回生)から「私の履歴書」と題し、家業の田中油糧工業(株)が2度の火災に遭い、経営者としての苦労話や、油にまつわる徳川家康の江戸ソード、油山の由来など、また筑紫野市議、市長時代に当時の都市計画の一環として土地区画整理事業に携わった話など、多岐に亘った講演でした。

第二部の懇親会は山本武先輩(30回生)の乾杯の発声で始まり、20歳代から90歳代の先輩、後輩の輪が広がり、和やかで楽しいひとときを過ごしました。最後は全員で校歌斉唱、博多手一本で締め、盛会裏に会を終えました。



縦・横の交流を深める会場



乾杯の音頭をとる山本武先輩



同窓大会当番幹事(82回生)の皆さん



全員で博多手一本

**油山の由来**  
油山親音正覚寺を開山した清賀上人が、この地で椿の葉から油を搾り、日本で初めて灯火に使用したと伝えられており、このことから油山と呼ばれるようになった。



先生方の自己紹介

## 第57回「福商会全国合同同窓大会」開催のご案内

日時  
平成19年6月3日(日)

会場

ホテルニューオータニ博多  
福岡市中央区  
渡辺通り1丁目1-2  
TEL  
092(714)1111

第一部

式典(3階芙蓉の間)  
午後3時30分～4時30分

第二部

懇親会(4階鶴の間)  
午後5時～7時

会費

6000円

お問い合わせは  
福商会事務局まで

TEL  
092(711)9890

# 第5回理事会

第5回理事会が福商会館で2月15日に開かれました。理事53名(委任状出席13名含む)が出席し、三議案について審議を行い、全会一致で承認されました。

## ◆議案◆

### 第一号議案

平成19年度  
母校奨学生給付について

平成19年度の奨学生への奨学金給付者は30名(各学年ともに学業3名、運動7名の合計10名)です。なお、別に指定寄付があり、1名分(学業)も併せて給付します。

### 第二号議案

福商会名簿配布について

2004年度版の名簿について、支部会や学年同窓会などへ理事を通じて配布することになりました。

### 第三号議案

統一地方選立候補者の  
推薦について

母校卒業生が選挙に立候補し、本会へ推薦要請があった場合、理事会承認として推薦を行うことが出来る旨、承認されました。

## ◆報告事項◆

### (1)収支報告

(平成18年4月～平成19年1月)

(2)110周年記念事業取り組みについて

◎詳細は19ページに掲載しています。

(3)年会費回生別納入状況

◎詳細は20～21ページに掲載しています。

(4)全国合同同窓大会チケット販売

## 相談役会を開催

1月30日、天神テルラで大山、山崎、後藤、蔵本、上田の各相談役(中牟田、渡邊相談役は欠席)と山口理事長ほか三役との定例相談会を開催しました。席上、山口理事長より110周年記念事業の取り組みと年会費が年々増加傾向にあり、大変喜ばしい状況にあることなどの報告があり、意見交換を行いました。

## 平成18年度 第3回三者懇談会

平成18年度第3回の三者懇談会が3月23日、福翔高校で開かれました。学校から清水校長ほか先生方、父母教師会から内田副会長ほか役員、福商会からは秋丸、高木副理事長らが出席しました。現在、母校は「福翔改革セカンドステージ」の名のもと、学校改革に取り組んでおり、学校長からは「授業の工夫、コース制の明確化、サテライト講座の積極的活用」など、その実現に向けて進んでいる旨の話がありました。



## CONTENTS

福商入会式開催	2	随想	14
縦の糸の会	3	トピックス	15
理事会報告	4	南北アメリカ大陸縦断記	16
長澤重嘉校長の思い出	5	福商100年史	17
学校だより	6～7	みんなの広場	18
青春プレイバック	8	110周年記念事業	19
恩師シリーズ	9	会費納入者一覧	20
同窓会だより	10～11	企業紹介	22
同舟往来	12～13	広告	23

### 意見交換内容

- 1、1年生進研模試1月結果報告
- 2、次年度サテライト講座の取り組み
- 3、平成19年度推薦入学合格者
- 4、平成18年度進学、就職状況
- 5、平成18年度部活動成績

福商会からは、社会情勢の変化につれ、高校生の就職が大変厳しくなっている今、母校の発展には生徒の一層の学力向上が急務であり、山口理事長が3年前から提案している「九大10名、西南大100名合格」の実現を再度要望しました。

## 故長澤重嘉校長のこと



昨年12月半ば、長澤元校長が入院され、厳しい容態であることを耳にした。早速渡り先生と志免の栄光病院に見舞いに行った。意識は定かではなかったが、古武士然とした様子は昔のまま、手を握ると福商時代のいろいろな場面が思い出された。それから一週間後に亡くなられた。(享年78歳)

### 重(しげ)さんのこと

日頃、重さんと呼び慣れていたの、そう呼ばせていただきます。重さんは糟屋郡の宇美尋常小学校から昭和16年4月福商に入學し(43回生)、3年生の18年11月に海軍甲種飛行予科練習生(通称予科練)として入隊し、厳しい飛行訓練を体験された。(当時15・16歳)

終戦で復学したが、同級生は卒業した後で、1年遅れの21年春に復員組の人達と福商を卒業し、福岡経済専門学校(現福岡大学)を経て九州大学経済学部に進まれた。当時の九州大学経済学部は教授陣に恵まれ、楽しくまた充実した学生生活を送られたようである。昭和27年に大学を卒業後、佐世保船舶工業に勤め、29年から母校福商の教諭として教師人生をスタートされた。

昭和59年に福商第15代校長に就任し、62年3月に退任された。退職後は多彩な才能を生かして絵、陶芸、園芸に打ち込み、幸せな家庭にも恵まれ充実した人生を送られた。

### 福商創立70周年写真史

昭和42年5月に私は母校に赴任した。

この時担当した仕事は、福商70周年記念写真史の作成であった。仕事の大部分は重さんが過去のアルバムから役立ちそうな写真を数千枚カメラで複写され、まどめを西野、引頭先生と新参の私がサポートするものであった。

重さんは1年間、時間が空けば一人黙々と図書館下の準備室で、アルバムとカメラに向っておられた姿が目につく。重さんの頑張りで福商の歴史を飾る立派な写真史が完成した。

### 普通科設置

高学歴化の時代到来で、福商でも昭和53年に普通科設置について大いに議論がなされ、賛成意見が多数となったが、教育委員会が決断しなかった。昭和55年福商OB教師の名前で普通科設置の要望書を作ろうと重さんに相談すると、早速名文の要望書を書いていただいた。これを他のOBの先生方に署名をお願いして回ったが、なかなか決断が得られなかった。このとき商業科の先生でありながら要望書を書いてくれた重さんの決断に改めて頭が下がった。

この要望書を持って中牟田理事長 篠原

雷次郎先輩、谷野福岡市収入役に普通科設置をお願いした。また石村貞雄市議会議長宅にも長澤、引頭、私の3人で訪問したとき、電話で収入役を呼び出し「世界を相手にした出光、俣野の母校が何をしているのだ」と発破をかけられていたのを思い出す。この年の10月に進藤市長の公約で普通科の設置が決まった。

### 重さんに申し訳なかったこと

重さんが校長時代の2学期はじめ、体育祭練習のために授業カットする提案があった。これに対し校長は授業確保で一人反対された。私も同意見であったが、3年の学年主任で援護できなかったことを済まなく思っている。また、あの年の暮れ、福商OB教師の忘年会でフグを食べたことがあった。宴会をスタートする前に重さんと私が、ある言葉のことも、重さんはフグに手をつけることでも、重さんはフグに手をつけることなく席を立たれた。後で分かったことだが、この言葉で怒ったのは私の浅学のせいであり、いまでも申し訳なく思っている。

### 天国の重さんに

福商高校から福翔高校に変わって7年です。私も福商会理事の一人として、母校発展のためには、是非とも重さんの指導、助言を仰ぎたいと願っていただけにお別れは残念です。これからは学校、同窓会が力を合わせて母校の発展に努力しますので、天国からお見守りください。

安河内 眞彦 (52回生) 合掌

### 教え子からの弔電

教え子一同で、喜寿のお祝い会を開かせて頂いたのが昨年の9月。福商の校歌や「高校三年生」を一緒に合唱したあの時の先生の嬉しそうな顔が忘れられません。いつまでもお元気で長生きしてくださいと願っています。先生、本当にお疲れ様でした。どうぞ、ごゆっくりお休みください。福商61回生3年7組卒業生一同

皆様からの弔電ありがとうございます。福商会報誌面を通じてお礼を申し上げます。事務局 郷原誠一

さようなら、そして、ありがとう

第十五代 福岡商業高校

長澤重嘉校長

shigeyoshi nagasawa

# 学園から

## 平成19年度 学校経営重点方針 について

福岡市立福翔高等学校 校長 清水昭男

福商会の皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から温かいご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、福岡市商業学校に始まる100年を超える長い時間の営みを、長いけれども緩やかな坂をゆっくり昇り続けていることに喩えるとしたら、今という時は我々の目の前に急峻な坂が立ちほだかっているようだと、昨年のご挨拶の中で申し上げました。この坂は必ず登り切らなければならぬと、平成18年度より「平成の福翔改革セカンドステージ」を具体的に展開して参りました。これを継続して、本年度さらに実績を積み成果を挙げるよう、以下の重点目標を掲げ取り組むこととしました。

**1** 入学する生徒の目的意識をより明確にさせ、進路希望に応じたクラス編成を行うコース制を定着させて進路実現を図る

(1) 各クラスに応じたホームルーム指導で生徒に進路実現の動機付けを行いつつ、同様の進路希望を持つ生徒集団の「どしの勢い」効果に期待する。

(2) 対外模擬試験を定期的に実施して学力の到達状況や伸長度を測り、日常の授業・課外補習・サテライト講座等による学習指導に反映させる。

(3) 日本商工会議所簿記検定2級や経産省基本情報技術者等の、簿記・情報の高資格取得を達成するため、授業と課外補習の取り組みを進める。

**2** 教育環境を整え、教育資源の活用に努める

(1) 授業の質を高める…教師自身の目標設定とその管理・評価をはじめ、校長・教頭の観察と指導も加えて、生徒の活動を高め保障する授業を行う。

(2) ジュニアアドバイザーを導入して、情報分析力・思考力・意思決定力・ディスカッション能力など生徒の総合的人間力の育成を図り、現在の進学・就職対策が単なる成果主義に終わらぬように努める。

(3) 福商会からご支援頂いたお陰で実施が可能になった駿台予備校のサテライト講座を更に効果的に活用するため、生徒個人に受講方法・内容を提示するプロジェクトチームを立ち上げる。

**3** その他、生徒指導においては、

基本的な生活習慣の確立を図りつつ生徒会活動など自主自治活動を促して自己実現と社会貢献の地下作りを行い、広報活動や開かれた学校づくりの一環として、三者懇談会(父母教師会・福商会・学校)、オープンスクール、中学校学習塾等への訪問などに力を入れます。また、部活動の業績向上に努め、入試改革にも取り組みます

今後とも福商会の皆様のご理解とご支援を切にお願いいたします。ご挨拶いたします。

2007年(平成19年)4月



### 平成19年度人事異動 平成19年4月1日付

#### 転出

宇土健治 教頭先生  
博多工業高等学校へ  
三木 友子先生  
福岡西陵高等学校へ

玉井 由紀子先生  
福岡市教育委員会  
高校教育改革担当へ

丹 和雄先生  
宮竹小学校へ

三代 直也先生  
松島小学校へ

秋吉 敏実先生  
板付北小学校へ

#### 転入

井上 直輝 教頭先生  
福岡市教育委員会から

椎原 良二先生(英語)  
福岡西陵高等学校から

菊池 忍先生(保健体育)  
福岡県立筑紫高等学校から

#### 新規採用

井手 大輔先生(数学)  
佐伯 淑子先生(理科)

上野 保也先生(技術吏員)  
弥永小学校から

福吉 智也先生(技術吏員)  
香椎第三中学校から

#### 退職

長い間お疲れさまでした。

市原 信高先生  
二村 文夫先生  
山口 義勝先生

平成18年度 大学等進学及び就職状況

私立4年制大学(2部を含む)

学校名	18年度
九州共立大学	3
聖マリア学院大学	3
中村学園大学	1
日本大学	3
青山学院大学	3
福岡女学院大学	6
久留米大学	8
福岡工業大学	9
筑紫学園大学	12
西南学院大学	19
九州産業大学	27
福岡大学	90
計	

国公立4年制大学

学校名	18年度
熊本大学	1
鹿児島大学	1
佐賀大学	3
山口大学	1
北九州市立大学	1
下関市立大学	8
計	

私立4年制大学(2部を含む)

学校名	18年度
亜細亜大学	2
中央大学	2
国士館大学	2
国際医療福祉大学	2
明治大学	2
専修大学	1
明治学院大学	1
関西大学	1
近畿大学	1
立命館アジア太平洋大学	1
東京電機大学	1
東京農業大学	1
岡山理科大学	1
国学院大学	1
日赤九州看護大学	1
福岡国際大学	1
九州国際大学	1
九州女子大学	1
志学館大学	1
帝京平成大学	1
文京学院大学	1
活水女子大学	1
計	210

私立短期大学(2部を含む)

学校名	18年度
筑紫女子園短期大学	5
中村学園短期大学	2
福岡女子園短期大学	2
香蘭女子短期大学	6
九州造形短期大学	6
福岡医療短期大学	3
精華女子短期大学	3
福岡工業短期大学	1
福岡女子短期大学	1
安田女子短期大学	1
九州大谷短期大学	1
広島文化短期大学	1
第一保育短期大学	35
計	

18年度	18年度	18年度
就職	専門学校	看護医療系専門学校
計	計	計
62	65	9

体育部・文化部の主な成績

平成18年12月～平成19年3月

文化部

- ★美術部
- 【福岡県高文連】
- デザインコンペ佳作
- 西村文華
- 絵はがきコンクール入選
- 豊田和沙

体育部/県大会出場以上

- ★陸上競技部
- 【全日本ジュニア 大阪大会】
- 走高跳 1m65 第5位
- 谷美枝
- ★サッカー部
- 【福岡県新人大会】
- ベスト16
- ★卓球部
- 【第27回福岡中部地区公立高校卓球大会】
- 女子団体優勝

新会員の一言

今年卒業された新会員の105回生の皆さんから「新会員からの一言」をいただきました。フレッシュな皆さんの入会を心から歓迎します。

1. 進路先 2. 今年の抱負  
3. 今年の目標など

竹中 愛さん

- 福岡大学理学部 化学科
- 大学生活を充実したものにする
- その時々自分にできることを精いっぱい行う

釘田 祐子さん

- 福岡女子短期大学 食物栄養科
- 栄養士になるための勉強を頑張る
- 調理技術の検定に挑戦して資格を取得する

岡本 真衣さん

- 西南学院大学 国際文化学部
- 素敵な女性になる
- 笑顔を絶やさない

池田 優佳さん

- 福岡医健専門学校
- 介護の資格を1年間でできるだけ取りたいと思います
- 介護科に進学するので、介護についてさまざまな事を学びたいと思います

太田 愛さん

- 福岡女学院大学 人文学部
- 勉学にはげみ、夢に向かって努力する
- 何にでもチャレンジする

中村 公美さん

- ホクレン農業協同組合 連合会
- 今年は就職するので、早く仕事を覚えたいです
- しっかり働いて、迷惑をかけない人になりたいです

久保 亜由美さん

- 嶺山善
- 自分に厳しくなる!
- キツくても、辛くても、いっぱい笑って毎日楽しく過ごす

戸出 彩子さん

- 福岡県信用漁業協同組合連合会
- 社会人一年生として、つねに笑顔をお忘れず頑張りたいと思います
- 同上

内田 卓也君

- 福岡大学 工学部
- 進路が電気系なので電気分野の基礎をしっかりとこの一年でおさえたいと思います
- 大学生活が始まるので、しっかりと勉強を頑張りたいと思います

阿久津 直也君

- 九州産業大学 国際文化学部
- なんらかの形でスポーツをすること、大学生としてははじない行動をすること
- 規則正しい生活をして病にならないこと

野添 敬令君

- 福岡大学 商学部
- 健康に気をつけて、有意義な1年にしたいと思います
- 将来役に立てるように、簿記検定などたくさんの資格をとりたと思っています

道越 貴雄君

- 西南大学 商学部
- 大学で簿記の検定をとりたい
- 日商簿記の2級をとる珠算を続けていたら、全国大会に出場する

清村 竜祐君

- 福岡大学 経営法学科
- 笑
- ギター1本一人旅

八木 龍馬君

- 福岡スクールオブミュージック専門学校
- いろいろなことに興味をもち、挑戦する
- 5kgやせる

新井 俊也君

- 福岡ベルエポック 美容専門学校
- 美容専門学校で美容師としての基礎をしっかりと学んでいきたいです
- コンテストなどで1位になりたいです

三木 亮君

- (株)九電工
- 社会人として多くの出会いを体験し、自分自身大きく成長する
- 人としての常識を磨く

# 福商時代が、 僕らの青春

high teens of remember



## 福商テニス部の思い出

川井 静樹 (58 回生)

### 布団の中でおそわった社会人の心構え

昭和32年に入学した私は、躊躇なくテニス部に入部しました。それも中学時代からテニスに親しんでいたからです。入部してまもなく見覚えのある顔に出会いました。彼とは中学時代に試合をしたことのあるテニス少年でした。試合はどちらが勝ったかはお互い記憶にありませんでした。それから彼とは数10年来、親友の一人として親交が続いており、スポーツの出会いのすばらしさを体で感じています。

#### 黄金時代を築く

福商会報145号によれば、福商テニス部は、明治末期から各種対校試合でその強さを発揮し、大正時代になると、毎年のように優勝か準優勝を続け、「テニス王国 福商」とうたわれたとのこと。我々の時代は、そのような先輩の活躍の情報も知らず、淡々と練習に明け暮れていたように思います。

当時の顧問の先生は、就職指導部の曾木東海先生、帆足行敏先生。曾木先生は、生徒の就職のお世話で時々しかコートにお見えになりませんでした。が、華麗なフォームで厳しい指導をして頂きました。帆足先生は教員住宅がコートのすぐ近くだったため、勤務が終わるとすぐ帰宅され、夏はステテコの姿で指導をして頂きました。このことで先生のことを「ステテコ先生」と我々は陰で呼んでいました。先生はご存知だったのでしょうか。

練習が終わったの帰り道、博多駅近くの回転饅頭を割り勘で食べたこと、

夏の長い練習が終わると腹ペコ。テニスコートの外はトマト畑、フェンスを乗り越え、汗まみれの汚いシャツで、トマトを拭きながら食べたあのトマトの香りと味、今でも忘れられません。お百姓さんごめんなさい。

#### 厳しい中に楽しさ

夏の合宿の話になりますが、合宿の前に市内勤務の先輩方に、合宿費用のカンパの案内状を送り、集金にそれぞれの会社を訪問して確か500円支援して貰いました。その頃の基本給が8000円位の頃です。今思えば大きな負担ではなかったでしょうか。



当時の庭球部

合宿に入ると、早朝から日が暮れてボールが見えなくなるまで練習に励み、その頃、練習中は「水は飲むな」と言われていたように思いますが今では考えられないことです。よく倒れなかったものです。週末になると先輩の方々が差し入れ(スイカ等)を持って「鍛え」に来て、一緒に風呂(銭湯)に入り、一緒に寝て社会人としての心構え等、布団の中で聞いた思い出があります。その当時、練習も結構厳しいものがありました。が、今思い起こせば楽しいテニス生活をしていったと思います。

肝心の成績ですが、恩師、先輩の指導のおかげで、3年生のとき、田中、竹下組、川井、桑原組が県大会に出場、田中、竹下組は全国大会に出場しました。その後、後輩たちも全国大会に多数出場しているとのこと。

#### 優れた生徒の入学望む

現在テニス部は、残念ながら女子部員のみで活動していますが、優秀な生徒を獲得するため、一昨年より「福翔杯 中学女子ソフトテニス研修大会」を主催して、今年は3回目を迎えようとしております。これを契機に優秀な生徒が入学してくれることを祈ります。

福商・福翔テニス部OB会を昨年、今年と開催しております。「福翔杯」を継続するためにもOB会も継続していきたいと思っております。OB会の方の多数の参加をお願いします。福翔高ソフトテニス部の更なる発展、活躍をお祈りいたします。



# 恩師先生シリーズ

ありがとう

## 我が教員時代

元福岡商業高校教諭

蔵本 隆(44回生)

(昭和24年4月~平成元年3月在籍)

### 母校の教壇に立つ

1949年早春、戦災からの復興が進む川端商店街で、母校卒業時の担任、当時校長の有田佳穂先生に偶然出会った。近況報告してお別れしたが、翌日、有田先生のご来訪を受けた。国家100年の計としての教育、天職としての教職、母校の新時代に向けての取り組みなど情熱的に語られ「母校の教壇に立たぬか」とお誘いをうけた。「教師の給料は安いが、多感で将来性ある青年の教育、それに時間も有効に使え、最も人間的に心豊かな充実した人生になるであろう」と話されたことを覚えている。

### 新しい母校建設に向けて

母校での教師生活は、人類史上最大の全世界を巻き込んだ第2次世界大戦が終結し、軍事国家体制が崩壊し、全ての価値観が否定された状況下で、新しい教育体制への模索から始まった。

時勢の流れに従って、自然に変わっていくもの、変えなければいけないものがあるが、変えずに守っていかねばならないものを見極めることが肝要である。国として、民族としての歴史や伝統、そ

して誇りを失わず平和国家を目指す教育への責務と高揚した気迫に満ちたときでもあった。

生徒指導においても、戦時体制下では絶対的な真理として教えられたものが否定され、価値観が逆転し、目指す方向性も理念も確立していないなど、混乱が残っている時代でもあった。かつて、正ならざるものとして否定されてきた自由とか平等とかが、掌をかえすように絶対的な真理とされることへの、不信感の払拭や民主主義という全く新しい概念に基づく教育など、多くの課題への取り組みも求められた。

当時の母校は「博多商人の子弟は福岡商業」の教育路線がまだ残っており、生徒の気質もおおらかで解放的、進取の気性に富み情熱的であった。そして、あまり過去のことにと捉われない、時の流れをよく読み、変化を先取りできる特性があった。

混乱の時代ではあったが、格別の問題も起こらず、平和な秩序が保てたのは、生徒の気質によるところが多かったのではないかと思う。貧しかったが心豊かな時代であった。

### 教育への取り組み

奉職した年に学校新聞の発刊、翌年には生徒会の発足、禁止されていた剣道部の復活、剣友会の発足、朝鮮動乱に伴う板付飛行場のジェット機騒音に起因する学校移転、山岳部OBによる南北アメリカ大陸縦断、情報処理教育の導入、普通科の設置をはじめ多くのことに関わってきた。その中で最も忘れ難いのは簿記検定への取り組みである。簿記の豆テストの採点をしていると、隣

席の坂井正澄先生が「珠算の級検定のように、簿記も級検定は出来ないだろうか」と声をかけられた。

その理由として、第1は教科書の内容を区分し、検定形式で学習の理解度を確認する。第2に問題は教科書の範囲を逸脱せず、基本的な問題を出題する。真面目に学習しておれば合格できるように配慮し、学習意欲を高める。第3は教官の指導力を高める。各級の程度は、全体を三段階位(全商検定の4級・3級・2級)が考えられると意見が一致した。早速、授業に取り入れてみると、練習問題の質・量とも改善され、学習効果が格段に上昇するという結論に達した。福商発のこの試みが大きなものに発展したのである。

### 忘れ得ない生徒

日々の教育活動の中で数多くの生徒に接し、忘れ得ない生徒が多い。手許にある40冊のエンマ帳は、懐かしい思い出が詰まっている私の大事な財産である。面白いエピソードは数多くあるが、同窓会の範囲にとどめておきたい。ただ残念なのは、私が直接関わった生徒のうち1割以上の者が鬼籍に入ったことである。物事には順序がある。自然の摂理に従い、私より長生きするようにと、卒業に際して約束したにも拘わらず、志半ばで倒れた生徒を忘れることができない。冥福を祈るのみである。

喜寿を迎えるに際し、それぞれのグループ毎に祝っていた。その回数15回、締めは中国桂林への旅であった。心優しい教え子達に囲まれ、教師冥利に尽きると感謝している。有田先生が言われた「教師は素晴らしいぞ」とのお言葉をかみしめている昨今である。

## 我が「クラチン」を語る

磯 博子(63回生)

「うんうん!!それで:」大きな目をみはって決して人の気をそらさない語り口は蔵本先生独特。いつも真正面からの真つ向勝負の答えを求められているような:私にとつての蔵本先生はそんな先生です。

学生時代にお子様の無かった先生に「先生の子供にしてください」とよくせがんでいた。入社30年目にしようやく結婚した時、先生から「この会社の男性は女性を見る目がない!!こんないい女を今まで放っていたなんて」の祝辞を頂き、我が親族はビノキオの如く鼻を高くしたものです。

同窓生はみんな「クラチン」と気軽に愛称を口にします。あの素敵な笑顔で、ちょっと気恥ずかしいような言葉(お世辞?)が、真面目な言葉としてほとばしる。それが我がクラチンの面目躍如たる所。どれだけの女性を騙して見たのだろうか? 奥様は教え子だったという事なので、騙された女性第一号かもしれない。

昨年私たち63回生59歳と蔵本先生77歳と、小石原「今鼓窯」へ一泊旅行しました。夜中までおしゃべりされていたのは蔵本先生。大病を患われ、奥様をお亡くしになり、今は一人暮らしなのに、42年前の俣の凜としたお姿には、みんな脱帽です。お若い頃に山岳部での厳しい登山訓練で、鍛えられた真摯な生き方は今の紳士な先生を作り上げているのかもしれない。今でも傍にいと恐いくらいの男の色気を漂わせ、教え子達を感わせるタンデムな「クラチン」。

これからもどうぞお元気で、ご活躍されますことをお祈りしています。

# 同窓会だより

## 第2回 珠珠会

「たまたま集った同士の交流を目的とした「第2回珠珠会」を2月9日の「福商縦の糸の会」が終わった後、博多駅筑紫口の酒膳「ふく福」で30回生から100回生32名が参加し、和気あいあいのなか歓談しました。また、その反省会を3月3日、ネパール料理店「Ashok's Bar」で行いました。この店で6月に開かれる全国合同同窓大会の後に「珠珠会」を予定しています。

交流の基本的考えは「バリアフリーの珠珠会」であり、各回生、先輩、後輩が縦横に繋がりがあつた、笑いの絶えない会にするべく世話役として頑張りたいと思っております。6月3日の合同同窓大会の終わった二次会で同窓の皆様と大いに盛り上がりましょう。多くの方のご参加をお待ちしています。

珠珠会副会長 善生 喜利(69回生)



## 61回生「心のゆとりをつくる会」の新年会を開催



「第6回心のゆとりをつくる会」を2月17日(土)に福岡アクロスB2Fの「フッフエグランチャイナ」で「新年会」を開催しました。22人の出席。いみじくも翌日(2月18日)が旧のお正月で今日は大晦日。1008つの煩惱を忘れ、心のゆとりの新年を迎えようと大いに盛り上がりました。

そして、新年にふさわしい「福運くじ」の催しを実施。博多の文化人故西島伊三雄先生作の「博多いろはかるた」を使い「福運を呼び込むくじ」をつくり、今年の運勢を求めました。「福運くじ」を参加者にひいてもら

## 川上穰(みのる)先生(41回生)を偲んで

### 62回生3年7組同窓会

昨年の12月16日(土)に、我らクラスの担任であった恩師川上穰先生が亡くなられて7年が経つことから、先生宅(福岡市城南区友丘)にクラス仲間と誘い合つて10名で、お参りに行ってきました。お参りの後、奥さんと先生がお元氣だったころの懐かしい話や、体調を崩されているのにご夫婦で同窓会に出席され、楽しくカラオケを歌われた時の話など、奥さんは涙を流しながらお話をされたのが、大変印象的でした。

帰りには皆で天神に出て、しゃぶ禅で三三同窓会を開催し、同窓会の名称を

い、そのくじに書かれている文句(かるとの文句)から連想される縁起が良い品物を用意し、渡すという催しです。例えば「と」の「十日えびすにかち詣り」を引けば、くじの品物は縁起のよい「金箔?えびす人形」が当たるといふものです。全員が縁起の「よかもん」が当り、今年の運勢は「よか、よか、よか」の声で会最高潮のムード。また、オプショナル会「心のゆとりのゴルフ例会」も4月18日に実施しました。

締めは「博多手一本」、次回の会の「2周年記念でまた」で閉会しました。

内藤 博



先生宅の前で。川上先生の遺影を持たれているのが奥様

「サンキューみのる会」に決めました。(昭和39年卒業から感謝の意味も含めてサンキューとし、みのるは先生の名前から拝借)  
きよつこの同窓会は先生の引き会わせによるものと感謝しながら、話がはずみました。  
今後の同窓会の益々の盛況を期待したいものです。

大西 正則

# 同窓会だより

## 『大田淳之助先生の 喜寿を祝う会』

昨年11月22日、64回生(昭和41年卒)3年3組のクラス担任であった大田淳之助先生の喜寿のお祝いを、在学中に商業法規を教えて頂いた中山茂宣先生(現在弁護士)とクラス仲間13名で「魚村」に行いました。

当日は遠路千葉県から出席してくれた人もいて、アルコールが入るにつれ、在学中の話題、もろ団塊の世代である我々としては当然の2007年問題(定年問題)、わが身の健康の話等で大いに盛り上がり、気がつけば2時間の予定の宴が3時間にもおよんでいました。次回は還暦を迎えるの学年同窓会(平成19年11月3日開催予定)での再会を約束し、名残を惜しみつつ会を終えました。

畑山 正寿 (64回生)



## 『安武先生の還暦と ご勇退を祝う会』を開催 72回生有志一同



安武先生の還暦とご勇退を祝う会 平成19年3月24日 於西鉄グランドホテル

3月24日、恩師「安武先生ご夫妻(奥様は71回生)」をお迎えし、西鉄グランドホテルで安武先生の還暦とご勇退を祝う会を開催しました。当日は先生ご夫妻を含め全国各地より43名の出席があり笑いあり涙ありの楽しい一日でした。

安武先生は一年中裸足とサンダルで過ごし、教え子(私)から頼まれた結婚式の仲人のスピーチでトイレットペーパーに文言を書いてきて「この馬鹿たれが」で始まる文を読む変な先生です。以前テレビで人気になった「金八先生」を見るたび、安武先生を思い出したのは私だけではなかったと思います。

今から第二の人生を歩まれる訳ですが、安武先生のご家族がいつまでもご健康で幸せでお暮らしになりますよう祈念致します。

谷口 政幸

## 福商・福翔テニス部OB会

1月27日(土)セントラルホテルフクオカで、帆足行敏元校長先生、ソフトテニス部顧問の横山先生をお迎えして、福商・福翔テニス部OB会を開催しました。遠く広島から駆けつけて頂いた先輩をはじめ、OB男女19名の参加で大いに盛り上がりました。

ソフトテニス部顧問の横山先生から、一昨年から開催している「福翔杯中学女子ソフトテニス研修大会」の2回目を昨年12月に開催。市内、近郊中学校



福商・福翔テニス部OB会

から21校24チームの参加があり有意義な大会であったこと、現テニス部も徐々に力をつけつつあり、近い将来、全国大会を目指す選手を育てたい旨の報告がありました。また、この「中学女子ソフトテニス研修大会」を継続して開催していきたいのでOB会や福商会にも協力をお願いしたい旨の話があり、最後に今回の支援金の贈呈を行いました。

帆足先生からは、便所掃除の効用等、面白い話をしていただき、楽しいひと時を過ごし再会を約束し散会しました。

川井 静樹 (58回生)



第2回福翔杯中学女子ソフトテニス研修大会

## 福翔杯中学女子 ソフトテニス 研修大会成績

(12月28日 県営 春日公園)

- 優勝 百道中学校
- 2位 警固中学校
- 3位 長尾中学校
- 4位 田隈中学校

# 同舟往來

## 内野義弘君(52回生)



彼は52回生の生徒会長で、高校時代から大人の風格を感じさせていた。福商卒業

後、三菱銀行に入社。福岡を皮切りに関西そして関東に勤務し、昭和61年から63年までは本店検査部で、検査役を務めた。

銀行通算35年勤務のあと、引き続き帝京科学大学設立準備室に入り、開学に向け文部省申請に携わり、平成2年4月、山梨県上野原市に無事開学。以後11年間同大学で会計課長を勤めた。

現在は堅実な人柄とその手腕を買われて関連の特別養護老人ホームの施設長として高齢者福祉に取り組んでいる。趣味は奥さんの助けもあり、育てた萬年青(おも)で賞を買ったこともある由。一方場所を選ばず寝るのが特技?で、帰りの電車で熟睡し、乗り越すこともしばしばだそうで、自称内野式健康法とのこと。現在八王子市在住。

安河内 眞彦(52回生)

## 石橋康平君(53回生)



福商サッカー部の第一期黄金時代を築いたメンバーの一人で(添田、鹿兒島、江崎、小

早川、宮崎(故人)他、九州大会で優勝し、第9回国民体育大会(北海道岩見沢市)に初出場しました。卒業後、福岡大学に進みサッカー部のキャプテンとしても活躍しました。大手電気メーカーでの定年退職後、長年の経験を活かし横浜で機械商社を設立し、国内外の商いに日々奔走しています。

最近では山登りに目覚め、博多での同窓会のたびに過去に登った山(由布岳、開聞岳など)を思い出し、次の計画の時にはどの山にするか想いを巡らす時には、興奮した様子で語ってくれます。

70歳にして現役で仕事も山登りも出来る健康な身体を羨ましく思います。当時、暑い日は顔から塩を吹き、雨の日はユニフォームと身体の見分けがつかないくらいなドロドロの姿で、早朝から夜遅くまで練習していたのを懐かしく思い出します。

山本文子(53回生)

## 田所嘉代子さん(58回生)

(旧姓平山)



昭和35年卒業後、生麩、生湯葉、ゴマ豆腐の製造を手がけるご主人と、福岡市中央区渡辺

通に生麩専門店「ふ由」を創業。その当時、福岡では、生麩の調理法も良く知られていない時代で、創意、工夫を重ね新しい商品を開発し、営業努力も重ね、今では九州の料亭、ホテル等に季節に合わせた商品を提供しています。

今は長男夫婦に経営を譲りながらも、毎日、店に出て息子さん夫婦の指導をしています。また、料亭の女将さんや主婦を対象に、福岡市内や、宗像ユリックス内でも、料理教室を開き、生麩、湯葉を使った料理の普及に多忙な日々を送っています。

川井 静樹(58回生)

「ふ由」電話ホームページ  
<http://www.fuyoshoji.com>

## 朝倉トミ子さん(61回生)

(旧姓小串)



学び舎である堅粕校舎を巣立って早いもので43年が経ちました。在学中から今日まで

我々61回生3年8組には通称「8組のお母さん」がいます。在学中は英文タイプ部でクラス担任でもある故柴田寅一郎先生のもと、大阪大会等に出場し大活躍され、またクラス委員としてクラスのとめ役でした。当時のわるそう連中も彼女の前では不思議と良い子に変身し、何か母親に叱られている様な暖かさを感じていました。常にクルスの母親的存在で、卒業後も今日に至るまで変わることなく存在感を示しています。

九州大学本部事務局で定年を迎え一度は退職されましたが、その高い能力と人柄をかわれ、再雇用されて現在も九州大学にお勤めです。家庭では勿

論立派なお母さん、同窓生でもお母さん、きつと職場でも素晴らしいお母さんのような存在ではないかと思っ

長野 稔(61回生)

## 兒嶋正仁君(63回生)



ヨットやボートのメッカとして、また、マグロの集積基地として有名な神奈川県三浦半島

島の最南端の三浦三崎に住んで約40年になる。彼は高校時代から海が好きで、海外からヨット・ボートのための部品やアクセサリを輸入する仕事をしている。我々にとってはあまり縁のない仕事だが、彼にとっては大変面白く、楽しいみたいで充実した日々を送っているようである。

日本に無いものを世界から探してくる「玉探し」みたいなところがあり、周りの友人は「のぼせもん」と言っている。40年も博多から離れているので、みんなは「博多っ子」ではないと言っが、彼はいつも「俺は博多っ子ののぼせもん」と言っている。まだまだ元気で「あと10年は今の仕事をする」と張り切っている。いつまでも夢をもって仕事をしている彼に敬意を表するとともに、夢の実現に期待している。

内海 清(63回生)

ホームページ  
<http://www.mskskoi-macco.jp>



# 福商と私

元福岡商業高等学校教諭  
 (昭和39年12月〜昭和51年3月在職)  
 元福岡県立嘉穂養護学校校長  
**石割 貴彦**



## 教師冥利の還暦祝い

平成12年1月5日のことでした。加治隆君(72回生)より電話があり、私の家で会うことになりました。「先生、今年還暦を迎えられるのですよね。実は1年8組の有志で思い立ったのですが、先生の還暦祝いをさせていただけませんか。私は全権を任されていて、ノーの返事はいただけません」ということでした。同席の妻に相談しながら、お受けさせていただくことにしました。

その年の7月29日、同じ組にいた林田三郎君の経営する水炊きのお店の「水月」でお祝いをさせていただきました。1年8組の有志の皆さんと他のクラスからの参加者も含めて30名の方々による心温まるお祝いの席でした。「教師冥利」とはこのことだと思いました。

私は昭和39年12月に常勤講師として福商で英語を教えることになり、40年度の福岡県公立高等学校の採用試験に合格し、そのまま41年度より正式の教諭として福商に採用され、11年1ヵ月、福商にお世話になり、51年度より県立高校へと異動しました。私が在職していた頃の英語科には、柴田寅一郎、金子金一、越智健吉、園田守男、廣瀬博一、川勝

建太郎、出利葉博、齋藤幸雄、安河内眞彦、時藤仁寿、近藤温子先生という実にすばらしい先生方がいらっしゃいました。

## 多忙だった生徒会顧問

昭和43年秋、創立70周年の記念行事終了後、当時2学年の担任の時に、生徒会の顧問を引き受けるようにとの依頼がありました。総務に選出された吉田登志男君(68回生)他数名と我が家で、組閣のお手伝いをしました。当時、私は28歳でした。翌年、3学年の担任をしながら、本格的に仕事に取り組んだのですが、当時の記録によると、月に4、5回の執行委員会(多い月は9回)の他に、書記局会議、三役会が開催されていた。

8月に筑紫野市の袖須原で2泊3日の学校キャンプをしました。前年の総務・志波芳則君の時代に始まったものです。学年毎に実施され、延べ1000人以上の生徒が参加しました。生徒会役員はまとまりが良く、総務の吉田君を筆頭に見事な協力体制でした。栃原順子さん、戸簾幸枝さん、母里富美さんを中心に女子の執行委員の頑張りで、我々教職員のみで食事の準備をしてくれて、恐縮したのを覚えています。

## 卒業生の親切に感謝

文化祭は雨の中のファイアーストームでしたが、感激の涙でした。全日程終了後、生徒会役員全員による体育館での胴上げは今でも覚えています。安武修二君、岩井田光義君たちの尽力も相当なものでした。僅か11年程度で福商を去ったことを気に病んではいざいざ、多くの卒業生に親切にしてください、末松義成君、高橋謙二君などの肝いりで、74回生には校長への昇任祝いや退職祝賀会をしていたいただき、私のような一介の教員を覚えていただいたことに對して、感謝以外の言葉はありません。現在は3つの学校に関係して、非常勤講師として、「英語」、「英会話」、「教育原理」、「教師論」などを教えています。若い諸君との交流はとても楽しく、張り合いや生き甲斐を覚えています。お世話になっている学校で、「商業」を教えている卒業生がいます。彼は71回生で、在学中は陸上競技部に所属し、投てきを専門にしていました。現在は指導者として、若い人たちをインターハイや国体に輩出しています。福商高等学校のますますの発展をお祈りします。

## 石割先生!ひさびさの再会、楽しかったです

### 68回生 生徒会役員同窓会

2月11日(日)天神テルラで68回生の生徒会役員の同窓会を開催しました。当日は遠くは東京から八丁幸枝さん(旧姓戸簾)、埼玉から井本裕一君が出席、また応援団長森政則君や他の飛び入りメンバーが加わり、顧問の石割貴彦先生も含め15名で楽しい時間をすごしました。幹事役の風紀委員安武修二君の挨拶で始まり、石割貴彦先生の思い出話や近況の報告があり、総務の吉田登志夫君の乾杯で一気に盛り上がりました。

卒業以来初めて会った人もいて、容姿は多少変わりましたがすぐに37年前にタイムスリップし、高校当時の「エーッ」と言うサブライズ秘話も出て、なつかしく、嬉しく、楽しい「あつこ」の間の3時間でした。各回の生徒会の皆様も一度開催されてはいいかでしょうか。クラス同窓会とはまた違う楽しみがあると思いますよ。

今年の10月に学年の同窓会を開く事を確認し、最後に校歌、応援歌を斉唱し、お開きとなりました。その後二次会に移ってまたまた話盛り上がり、最後は長浜ラーメンに行き着き、皆で「変わらん」と語りつつ後日の再会を誓ったころには翌日になつていました。



後日、石割先生から丁寧なお礼の手紙を頂きました。これからもますます、お元気で活躍されますように願っております。  
 藤本直幸 (68回生)



1月14日、アクロス福岡シンフォニーホールで開かれた「第40回ニューイヤープラスフェスティバル」チャリティーコンサートに福翔吹奏楽部・福商プラスOBによるジョイント演奏を行いました。

昨年2月にFukusho・BrassOB会が発足し、また4月に福商プラスOB吹奏楽団が設立され、今回がOBにとって初めての舞台となりました。年齢差はあるものの、現役をふくめ心は一つ。音楽が好きな気持ちは共通しています。

私たちOBにとってのデビュー曲は、マーチ曲「栄光をたたえて」と「涙そうそう」でした。緊張のなか、音楽を楽しむことができました。福翔高校吹奏楽部・福商プラスOB吹奏楽団の皆様のご協力ありがとうございました。

なお、福商プラスOB吹奏楽団に入団ご希望のかたは、楽器パート、氏名、ご連絡先（メールアドレス）を明記され、ご一報いただきますようお願いいたします。

# 福商 プラスバンド OB会 母校吹奏楽部と合同演奏

お問い合わせ

info@fukushokai.or.jp

福商プラスOB吹奏楽団受付係まで  
鶴田元子(80回生)

## ”新春シャンソン”リサイタルを開く

夫の林田統一郎(70回生)が1月12日にアクロス福岡円形ホールで、初のソロコンサートを行いました。初めてのワンマンショーで緊張しましたが、福商の同級生やたくさんの方々の応援をいただき無事終えることができ嬉しく思っています。

一部はシャンソンをたっぷり歌い、二部後半は娘(アメリカ人と結婚しフロリダ在住)や孫を思って作った曲を含め、オリジナル曲を歌いました。また恩師の菅尾玲子先生も大阪から応援に駆けつけられ、場を盛り上げていただきました。シャンソンを始めて5年目ですが一昨年、日本アマチュアシャンソンコンクール九州大会で優秀賞を頂き、全国大会に出場。シャンソンのすばらしさに魅了されています。歌を通して、人生の喜びや哀しみを歌い上げられたらいいなあと思っています。

また来年のコンサートに向け新たなスタートです。

林田真理子(70回生)



1月22日、内海、白浜、井上、川瀬ら63回生の代表は母校を訪れ清水校長に大型ファンヒーター1台寄贈の目録を手渡しました。これは昨年11月3日に開かれた還暦合同窓会の席上「母校へ恩返しをしよう」と話が持ち上がり学校に相談したところ、講堂に設置したいとの希望があり贈呈することになったものです。

母校へ大型ファンヒーターを寄贈  
63回生から還暦記念として



# 国産車で5万キロ走破!



GO! ADVENTURE OF FUKUSHO!

南北アメリカ大陸縦断隊の車

# 40年前の 南北アメリカ大陸 縦断記 ① 吉積隆二 (50回生)

アラスカ START  
1966.6.13 出発  
フェアバンクス  
アンカレッジ

## 母校山岳部OB遠征隊メンバー

- アドバイザー: 吉積 隆二 (50回生)
- 隊長: 尾石 光治 (54回生)
- 隊員: 平野 孝司 (56回生)
- 隊員: 江上 守 (56回生)
- 隊員: 権藤 康熙 (56回生)
- 隊員: 林 洋一郎 (58回生)

1965年正月朝日新聞朝刊に「博多つ子のどえらい夢」と題し「南北アメリカ大陸縦断、赤道直下のエクアドルのチンボラツ山登頂!!」と大きく掲載された。

福商OB山岳会の山男として、海外の山に登りたいという希望は持っていたので、いくつかの企画はしていた。

1963年、海外渡航の自由化により、外貨持ち出し枠5000ドルが認められたときに、ヒマラヤ、アンデスの登頂を夢見ていた。当時、ヒマラヤは登頂入山を政治情勢の不安定から禁止されていたときでもあったので、南米アンデスアコンカグアの登頂を考えていた。



ただ山に登るだけでは様にならずもつた。出来れば北極圏から南極圏へ、また南北アメリカ大陸で有名な山、赤道直下にあるエクアドルのチンボラツ山の登頂までの夢のような企画を立ててみた。

当時、日本では中央集権が強くて、地方がこのような企画を出しても、なかなか許可が下りない時代。少々の抵抗を感じていた時でもあった。都市間走行距離、気候風土、雨季乾季、海拔高低差、風速風量、現地の政情、登攀(とうはん)ルート調査など、計画を練り上げていた最中の時に新聞社に情報もれ、記事となった。

## 壮大な計画に支援相次ぐ



南北アメリカに出发する山岳部OB

費用について「1人1日あたり15ドル(当時為替レート1ドル360円)」と説明したところ、「足りませんか?」の質問。「540円×6人=3240円、1カ月97200円。十分できます」と計画の説明をしているとき、実は東京のある出版社からも、同じような計画が提出されているとのこと。しかし、我々の計画書を見て、詳細な行動計画や調査内容などから車(ブルード3台)の提供が決まった。

全糧連の関係で、自動車通関手帳カネの発行には、日産自動車の川又社長に保証人になっていただき、保証金も不要だった。聞くところによれば数千万円の供託金が必要だったらしいのです。

次号に続く

福商会初代の永田源三郎(10回生)専務理事から「新聞に記事が載ったが、出来るとな。出来んやたら面目なだけばい。伊澤先輩(20回生)は「やるだけやらなさい」と叱咤激励を受けた。また、原田平五郎(17回生)福岡商工会議所会頭や池見茂隆(17回生)商工会議所専務理事など、諸先輩のお骨折りで6社会の支援組織が出来上がり、福岡県、福岡市、西日本新聞社などのご支援をいただいた。これで現地滞在中の資金調達の見通しが立った。また、当時の福岡商業吉原誠校長(24回生)の同期、藤二雄先輩に外務省や大蔵省などに交渉して貰い、1人当たり5000ドルの外貨割り当てを、10000ドルの特別割り当てにしていただいた。

車のスポンサーについては、浅川吉平先輩(17回生)「当時の私の上司(食販連顧問)が、全糧連を通じて日産自動車に遠征計画の話を進めていただいた。宣伝部に行き計画内容の説明、滞在中の予算などの説明をした。そのとき、食



# 福商100年史

## 7 草創期の、卒業生たち 福商の輝く星

### 俣野健輔(14回生)

#### 先見の明で成功

飯野海運社長で戦前・戦後を通じて、わが国海運業のリーダーであった俣野健輔(14回生)は高等小学校を終えるまで鹿児島市で育ったが、当時福岡県庁に勤めていた長兄の呼びかけで本校に1912(明治45)年に入学した。在学中は「経済専門誌を読みふけり、ボート、柔道に熱中した」という。2年生のときは「私の希望」と題して「これからの時代を生き抜くには国際的視野が必要だ。外国へ行って知識を広め、社会に役立つ財界人になりたい」という趣旨の作文を書いている。

卒業後、中央大学政経学部に進み、その後コロンビア、ベルリン大学に5年間の留学を終えて帰国。そして飯野海運の前身である飯野商事に入社。「これからは石油の時代だ」と昭和初期にタンカー業に乗り出し成功した。昭和30年代の飯野海運は、日本郵船、大阪商船を抜いて船舶保有

いで3度逮捕されたが、裁判で無罪になった。俣野は「人間のふれ合いは、どこでどう発展していくか、わからない。人を知りなさい。人に知られなさい」と周囲の若い者に、よく説いた。交友の広さは抜群。吉田茂はもつとも親しかった二人。入閣まですすめられた間柄だ。出会いは1932(大正7)年、東洋汽船「天洋丸」の三等船室。

## 日本を世界一の海運国に

#### 入閣を勧められた

量50万トンと、日本の全船舶量の1割以上を占め、日本を世界一の海運国に育てた。そして飯野海運を筆頭に関連会社19社、資本金155億円、従業員約12000人の「俣野コンツェルン」が出来上がった。この間、戦後最大のスケールといわれた1954(昭和29)年の造船疑獄事件は政界を揺るがし、当時、自由党幹事長の佐藤栄作(後の首相)への逮捕請求にたいし、犬養法相の指揮権発動という大事件に発展した。海運業界代表の俣野は贈賄罪の疑

俣野は二介の留学生、吉田は牧野伸顕らパリ平和会議全権団の三等書記官。共通の思い出が二人を結びつけ、ワンマン首相をして「俣野君とは天洋丸以来のつき合い」と多くの前で語らせ、どれほど信用を高めたかしのれない。国内外に知己も多く、人の世話もよくした。中央大学出身の経済人による交流会「南甲倶楽部」の初代会長も務めた。また、1952(昭和27)年東京を訪れたケネディ家の娘バト



パーティーにて。前列中央(左から柳田誠二郎日航社長・池田首相・ダグラス社長夫妻 S35年)

ロシアを温かくもてなし、これをきっかけに、のち暗殺された悲劇のケネディ大統領とも交遊を深めた。

#### 福商が大好き

母校については「よござしたなあ福商は。どこよりも好きな学校です。立派な商人を育て、郷土のために尽くす。福商は大都市福岡の礎です」と思い出を語っている。

また博多港開発、振興をめざす博多港開発株式会社には創立以来、役員として「第二の故郷」である福岡の発展に貢献した。1976(昭和51)年には海運業界を中心に産業経済の発展に貢献した功績にたいし、勲二等瑞宝章を受章した。1984(昭和59)年に90歳の生涯を閉じたが、この時の葬儀では岸信介元総理が友人代表で弔辞を述べた。



福岡商業時代前列中央

# みんなの広場



## 俳句

まびまびと屋台組もろろ街涼  
青空の一角捲り燕来る  
料らるる鰻の桶に雨止ます

元福岡商業高校教諭 田代武

天寿全而赴天界 一断人生省無悔  
今別明日亦相会 有限人生須可度

老観  
武観印

天寿を全し天界に赴くためには、人生を振り返って、一瞬たりとも悔いが無いことを信じ、明日今生の別れが来たとしても、それも亦遭遇出来たことを喜びとし、この限りある人生を何事も楽しく気持ちよく過ごしていこう。

珠珠会顧問 山本武 (30回生)



作 / 立花美千子 (73回生)



前列右から坂口、出利葉、齊藤、広瀬、家入、川勝、後列右から引頭、大田、時藤、安河内の諸先生達(平均年齢76.1才)

## 齊藤幸雄先生を迎えて

齊藤先生が群馬県の高崎市から56回生の同窓会で3月13日に来福された。この機に天神テルラで昔の英語科の教師を中心に懐かしい顔がそろいました。

平成19年度  
「まびまび20回イベント」のお知らせ

日時 平成19年10月28日(日)  
午後2時から  
場所 福商会館2F  
講演者 林田 スマさん  
プロフィール  
RKB毎日放送を経て、現在フリーアナウンサー。平成8年より大野城まどかびあ女性センター(現男女平等推進センター)所長。

## 「福商会さくら会」へのお誘い

【本会の名称】  
さくら会の名称は福商(福翔)高校の校章にちなんでつけました。

【目的】  
会員女性の資質向上を目的とし、母校への支援活動などを行っています。さくら会ってなにより!!をテーマに仲間を募集しています。奮ってご参加下さい。

問い合わせ先  
福商会さくら会事務局まで  
TEL 092(711)9890

## 記事投稿のお願い

会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同窓往来の紹介など何でも結構です。また同窓会の開催告知などを、会報やホームページに掲載できますのでご連絡をお待ちしております。  
〒810-0041福岡市中央区大名1丁目12-57 (社)福商会

TEL:092-711-9890  
FAX:092-711-9266

# 福商110周年記念事業資料ご提供のお願い

福商会会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本会への心強いご支援、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。

今年には学校創立108年を迎え、2009年には110年目を迎えることとなります。これまでに周年記念事業として色々な取り組みを行ってきましたが、今回は、これまで多くの先輩たちが築いてこられた「歴史と伝統」を長く史料として残し、後輩たちへ同窓生の活躍を伝え、引き継いでいくことが大切であると考えております。よって、昨年8月に「110周年記念事業編集委員会」を設置しました。

そこで会員各位にお願いであります。各回生理事により資料の取りまとめを行っていただきますので、下記の選定基準により、各回生から情報のご提供をお願いしたいと考えております。何卒、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

理事長 山口 毅



## 記

### 1 人名録選定基準

- ① 叙勲褒章受章者
- ② 理事経験者
- ③ 部活全国大会出場者
- ④ 企業人(目営含む)
- ⑤ 政治家・公務員等
- ⑥ 教育者(大学教授、校長経験者ほか)
- ⑦ 芸能(重要無形文化財、一般芸能ほか)
- ⑧ 文化(画家、作家、音楽家、写真家ほか)
- ⑨ 専門技能を有する人(会計士、税理士、プロスポーツほか)
- ⑩ その他(NPO活動、僧侶、神職、牧師ほか)

右記のような考え方により、各回生理事が取りまとめますので、情報提供をお願いいたします。

(各学年10~20名程度リストアップ)

### 記事事項

卒業回生、経歴(学業、職業)、部活動成績、紹介記事など。

## 2 スケジュール

2007年

資料収集(2008年3月末)

2008年

資料のまとめ、編集方法の確認、予算検討

2009年

予算決定、編集

## 年会費長期納入の皆様へ

日頃は本会へのご協力を賜りありがとうございます。さて、年会費を長期分一括納入されている会員の皆様から「何年度分まで納めているのか教えて欲しい」とお問い合わせがありますので、毎年9月号で納入年度の掲示をさせていただきます。なお、長期分を納められ、更に会費の納入があった場合は、次号会報のなかでお知らせいたします。

### 東京支部同窓会のご案内

日時 平成19年6月30日(土)  
午後1時

場所 東海大学交友会館

東京都千代田区霞ヶ関3-2-5  
霞ヶ関ビル33階

TEL 03(3581)0121

会費 男性 7000円  
女性 6000円

101回生以降 2000円

ご家族同伴

お一人につき 2000円

問い合わせ先

文京カテリーナ内 片山紀雄(59回生)

### 55回生(昭和32年卒業)卒業50周年記念同窓会開催のご案内

日時 平成19年10月19日(金)

午後6時30分~

受付 午後5時30分~

会場 セントラルホテルフクオカ

福岡市中央区渡辺通り4丁目1-2

TEL 092(712)1212

会費 6000円

お問い合わせ 7組 永島 光雄

### 第38回

### 福商会ゴルフ大会のお知らせ

日時 平成19年9月26日(水)

午前8時スタート

場所 筑紫ヶ丘ゴルフクラブ

筑紫郡那珂川町大字後野字早口571

TEL 092(952)6011

会費 3000円

プレー費 11500円(昼食付)

お問い合わせは、福商会事務局まで  
TEL 092(711)9890

会費納入者

- 長期納入者: 増田 浩達, 入江 淳, 村上 裕子, 川西加代子, 西島加穂子, 白木 半次

- 36年度まで: 増田 浩達, 入江 淳, 村上 裕子, 川西加代子, 西島加穂子, 白木 半次, 藤野 武俊

- 33年度まで: 吉村 壽夫, 山見代子, 井田 正之, 藤野 武俊, 羽野 恭之, 山崎 宏之

- 30年度まで: 立山 初秀, 山口 政秀, 山田 和代, 和田 俊子, 山本 剛一, 山下 七子

- 27年度まで: 花田 義和, 渡邊 由久, 伊藤 安則, 山内 和代, 田内 和治, 太田 和代

- 24年度まで: 今村 慶子, 杉山 直幸, 藤木 直幸, 善生 喜利, 松下 真一, 古賀 正和

- 21年度まで: 今林 與吉, 長崎 長藏, 大須賀 一, 藤原 逸馬, 榎崎 展道, 高森 尚正

- 18年度まで: 本村 美子, 森 京子, 吉田 時子, 石井 龍男, 阿利 清美, 小西 日出子

- 15年度まで: 津田 達昭, 西頭 光次, 波多江 順治, 村上 正男, 江藤 信子, 大平 美智子

- 12年度まで: 木村 美子, 野田 正和, 中村 武, 田中 久子, 藤井 方伸, 須原 綾子

- 9年度まで: 力丸 秀, 石井 龍男, 阿利 清美, 小西 日出子, 藤本 マチ子, 大賀 孝徳

- ①阿部 豊子  
②角倉伊津子  
③吉田小夜子  
④小山川伊津子  
⑤坂井美佐子  
⑥寺崎陽子  
⑦富永恵美子  
⑧樋口 暁子  
⑨山下 遥子  
⑩郷原 誠一  
⑪川原 英輝  
⑫阿部 武次  
⑬森永恒次郎  
⑭宮本寿美江  
⑮池田 里美  
⑯白岩富嗣子  
⑰吉村 禮吉  
⑱石丸 哲雄  
⑲蒲原 康己  
⑳江口 正秀  
㉑安永 節子  
㉒吉良 渡  
㉓平山 一夫  
㉔益井 健  
㉕山川 嘉信  
㉖山本 勲  
㉗今村 和子  
㉘畑野 行子  
㉙畑野 行子  
㉚北古弘幸  
㉛大屋 豊  
㉜神崎三郎  
㉝神宮 一郎  
㉞國崎美智子  
㉟明永 義光  
㊱小川 幸治  
㊲小西 正行  
㊳合屋 勇造  
㊴森崎 照  
㊵中村 健徳  
㊶門倉 幸子  
㊷斎藤久仁子  
㊸杉山 邦子  
㊹宮丸恵美子  
㊺富川まきえ  
㊻福益 政晴  
㊼岸川 博義  
㊽前川 博行  
㊾森山 良作  
㊿坂井由紀子  
①吉村美智子  
②岸田 忠勇  
③五郎丸 守  
④下川 宋次郎  
⑤三木 雅夫  
⑥矢野 麗子  
⑦金子 麗子  
⑧金子 麗子  
⑨久野 京子  
⑩福永 恵子  
⑪福永 恵子  
⑫望月 文子  
⑬望月 文子  
⑭望月 文子  
⑮望月 文子  
⑯望月 文子  
⑰望月 文子  
⑱望月 文子  
⑲望月 文子  
⑳望月 文子  
㉑望月 文子  
㉒望月 文子  
㉓望月 文子  
㉔望月 文子  
㉕望月 文子  
㉖望月 文子  
㉗望月 文子  
㉘望月 文子  
㉙望月 文子  
㉚望月 文子  
㉛望月 文子  
㉜望月 文子  
㉝望月 文子  
㉞望月 文子  
㉟望月 文子  
㊱望月 文子  
㊲望月 文子  
㊳望月 文子  
㊴望月 文子  
㊵望月 文子  
㊶望月 文子  
㊷望月 文子  
㊸望月 文子  
㊹望月 文子  
㊺望月 文子  
①神代 行信  
②筑山 文彦  
③川上 一  
④安河内史郎  
⑤西岡 豊  
⑥柴田 正美  
⑦石田 幸恵  
⑧小花和成男  
⑨吉村 禮吉  
⑩石丸 哲雄  
⑪蒲原 康己  
⑫徳永 幸男  
⑬江口 正秀  
⑭田中 重昭  
⑮菅井 雅章  
⑯角澤 清美  
⑰出崎 昌美  
⑱田原 惟義  
⑲新原 茂美  
⑳松嶋 榮一  
㉑石橋美枝子  
㉒湯浅美智子  
㉓今林九州夫  
㉔堀 幸雄  
㉕藤尾 朝雄  
㉖松本 信幸  
㉗三嶋 清児  
㉘因幡 重子  
㉙桑原 良一  
㉚川野 吉明  
㉛中野 洋一  
㉜阿野 良一  
㉝豊嶋 肇  
㉞井上 雅彦  
㉟岩隈 孝彦  
①高田 利治  
②吉田 裕介  
③山本 恭子  
④小田真由美  
⑤山上 保則  
⑥小泉 幸子  
⑦坂井 貴浩  
⑧下川 宋次郎  
⑨三木 雅夫  
⑩金子 麗子  
⑪金子 麗子  
⑫久野 京子  
⑬福永 恵子  
⑭福永 恵子  
⑮望月 文子  
⑯望月 文子  
⑰望月 文子  
⑱望月 文子  
⑲望月 文子  
⑳望月 文子  
㉑望月 文子  
㉒望月 文子  
㉓望月 文子  
㉔望月 文子  
㉕望月 文子  
㉖望月 文子  
㉗望月 文子  
㉘望月 文子  
㉙望月 文子  
㉚望月 文子  
㉛望月 文子  
㉜望月 文子  
㉝望月 文子  
㉞望月 文子  
㉟望月 文子  
㊱望月 文子  
㊲望月 文子  
㊳望月 文子  
㊴望月 文子  
㊵望月 文子  
㊶望月 文子  
㊷望月 文子  
㊸望月 文子  
㊹望月 文子  
㊺望月 文子  
①岡本 紀男  
②高橋 忠義  
③中村 三男  
④林 忠男  
⑤松本 良平  
⑥西村 正義  
⑦貫道ユミ  
⑧矢野三千世  
⑨稲井富美子  
⑩柳宗塚 桂子  
⑪西野 勇男  
⑫森 英敏  
⑬天野 一  
⑭藤野 茂  
⑮小浜 政利  
⑯武内 幸子  
⑰山岸真由美  
⑱三浦千鶴香  
⑲坂和紀代子  
⑳重藤 千鶴  
㉑井浦 敏和  
㉒新庄 貞弘  
㉓松尾 泰宏  
㉔沢田 俊彦  
㉕高田 直実  
㉖武田 昌明  
㉗入江 初美  
㉘刈茅 初美  
㉙黒岩 友子  
㉚武田 重子  
㉛三島コノエ  
㉜本田香代子  
㉝立石 節乃  
㉞田代登志夫  
㉟吉川 陽一  
①朝山 邦子  
②安藤 純子  
③薄塚 純子  
④平塚 慧子  
⑤藤原 三枝  
⑥廣瀬 良陸  
⑦高川 博  
⑧松上 郁美  
⑨藤島恵美子  
⑩阿部 利美  
⑪阿部 利美  
⑫中山洋治朗  
⑬中山洋治朗  
⑭中山洋治朗  
⑮中山洋治朗  
⑯中山洋治朗  
⑰中山洋治朗  
⑱中山洋治朗  
⑲中山洋治朗  
⑳中山洋治朗  
㉑中山洋治朗  
㉒中山洋治朗  
㉓中山洋治朗  
㉔中山洋治朗  
㉕中山洋治朗  
㉖中山洋治朗  
㉗中山洋治朗  
㉘中山洋治朗  
㉙中山洋治朗  
㉚中山洋治朗  
㉛中山洋治朗  
㉜中山洋治朗  
㉝中山洋治朗  
㉞中山洋治朗  
㉟中山洋治朗  
㊱中山洋治朗  
㊲中山洋治朗  
㊳中山洋治朗  
㊴中山洋治朗  
㊵中山洋治朗  
㊶中山洋治朗  
㊷中山洋治朗  
㊸中山洋治朗  
㊹中山洋治朗  
㊺中山洋治朗  
①森光 博之  
②安武 厚  
③古川 敬吾  
④阿部 栄子  
⑤蔵田 康子  
⑥永嶋 功恵  
⑦西浦ツヤ子  
⑧富安 和子  
⑨中島美智子  
⑩伊藤 準一  
⑪山本憲一郎  
⑫平田 正  
⑬実刈 一也  
⑭馬場 幸子  
⑮永利 幸子  
⑯鶴田 秀子  
⑰井上 幸雄  
⑱小田 啓哉  
⑲上田 啓哉  
⑳藤崎 一郎  
㉑岡本 常美  
㉒岡本 一男  
㉓内野恵美子  
㉔新開力子  
㉕尾上美恵子  
㉖玄元 博子  
㉗羽口眞智子  
㉘宮崎 慶美  
㉙平川 慶子  
㉚長野 幸子  
㉛藤田 豊子  
㉜藤志麻子  
㉝松田 美夫  
㉞中 房子  
㉟坂 京子  
①坂 京子  
②坂 京子  
③坂 京子  
④坂 京子  
⑤坂 京子  
⑥坂 京子  
⑦坂 京子  
⑧坂 京子  
⑨坂 京子  
⑩坂 京子  
⑪坂 京子  
⑫坂 京子  
⑬坂 京子  
⑭坂 京子  
⑮坂 京子  
⑯坂 京子  
⑰坂 京子  
⑱坂 京子  
⑲坂 京子  
⑳坂 京子  
㉑坂 京子  
㉒坂 京子  
㉓坂 京子  
㉔坂 京子  
㉕坂 京子  
㉖坂 京子  
㉗坂 京子  
㉘坂 京子  
㉙坂 京子  
㉚坂 京子  
㉛坂 京子  
㉜坂 京子  
㉝坂 京子  
㉞坂 京子  
㉟坂 京子  
㊱坂 京子  
㊲坂 京子  
㊳坂 京子  
㊴坂 京子  
㊵坂 京子  
㊶坂 京子  
㊷坂 京子  
㊸坂 京子  
㊹坂 京子  
㊺坂 京子  
①野田 範海  
②宮崎 敬介  
③酒井由佳理  
④山崎由希子  
⑤小原 康則  
⑥前川 洋美  
⑦西川 淳  
⑧安岡真紀子  
⑨梶原 夕紀  
⑩岸本 聖美  
⑪酒田 房信  
⑫久保 孝幸  
⑬田中 智也  
⑭野村 智也  
⑮清水 秀明  
⑯清水 靖子  
⑰井上 慶子  
⑱馬場 須美子  
⑲飯田 栄子  
⑳遠江 まり  
㉑西野 健司  
①野田 範海  
②宮崎 敬介  
③酒井由佳理  
④山崎由希子  
⑤小原 康則  
⑥前川 洋美  
⑦西川 淳  
⑧安岡真紀子  
⑨梶原 夕紀  
⑩岸本 聖美  
⑪酒田 房信  
⑫久保 孝幸  
⑬田中 智也  
⑭野村 智也  
⑮清水 秀明  
⑯清水 靖子  
⑰井上 慶子  
⑱馬場 須美子  
⑲飯田 栄子  
⑳遠江 まり  
㉑西野 健司  
①藤田 英一 (H19.11)  
②秋根 常雄 (H18.12)  
③宮本 丈夫 (H17.3)  
④北畠 逸郎 (H17.5)  
⑤鳥井 義典 (H18.7.5)  
⑥渡辺 康男 (H19.2.27)  
⑦井上長寿郎 (H18.12)  
⑧古池 達也 (H18.10)  
⑨佐藤慶一郎 (H19.6.9)  
⑩深見正次郎 (H18.12)  
⑪吉田千代政 (H19.3.5)  
⑫柴田 正男 (H18.4)  
⑬久恒貞次郎 (H18.12.6)  
⑭安本 八郎  
⑮松井 安信 (H18.6.27)  
⑯山王堂 求 (H18.4)  
⑰岩見 一馬 (H18.12.29)  
⑱山下都志哉 (H19.2.26)  
⑲古賀 淳平 (H18.11)  
①藤竹言久男  
②荒瀬 一  
③長澤 醇介 (H18.12)  
④栗原由美子 (H18.12.3)  
⑤安部 量子 (H18.12.3)  
⑥橋本富士子 (H18.9.16)  
⑦中村 義昭 (H18.12.12)  
⑧平野 隆 (H19.2.8)  
⑨松尾 正満 (H19.3.4)  
⑩白石 誠一 (H19.1.25)  
⑪合庭 志子  
⑫須佐 幸生  
⑬常岡 直文  
⑭中村 潤子  
⑮高原 秀道 (H14)  
⑯鬼塚イチ子  
⑰鎌田 京子 (H18.8)  
⑱井上 義孝 (H18.6.30)

平成18年度会費納入者(平成18年12月～平成19年3月末)

■物故者名(前号より3月まで)

卒業回生別会費納入者数一覧表 (平成18年度分)

卒業回数	18年度	前年度	卒業回数	18年度	前年度
21~30	26	33	70	95	34
31	18	16	71	17	14
32	15	18	72	27	15
33	16	17	73	20	14
34	9	10	74	13	7
35	36	40	75	28	22
36	17	17	76	15	10
37	27	29	77	13	14
38	30	34	78	14	15
39	47	45	79	29	27
40	45	45	80	21	27
41	46	46	81	21	10
42	46	52	82	29	17
43	47	47	83	8	5
44~45	78	77	84	7	5
46~47	68	67	85	9	7
48	34	33	86	10	11
49	23	22	87	10	6
50	70	71	88	7	6
51	99	82	89	5	8
52	100	96	90	4	5
53	67	77	91	4	2
54	105	81	92	2	2
55	113	95	93	2	1
56	104	92	94	5	3
57	100	72	95	6	4
58	101	87	96	1	4
59	101	97	97	3	2
60	68	68	98	2	1
61	72	64	99	3	1
62	73	60	100	5	1
63	120	90	101	5	7
64	69	52	102	10	19
65	39	38	103	9	313
66	38	34	104	312	
67	45	47	併中1	0	0
68	33	32	別1~別15	19	15
69	36	27	定1~定43	25	18
			合計	2,996	2,682

(平成19年3月31日現在)

会員のご協力に対し深く感謝し、厚くお礼申し上げます。  
会費は母校への奨学金給付、体育部奨学金の寄付等有益に運用させていただいております。  
これから年会費の納入についてご協力賜りますようお願い申し上げます。  
なお会費納入のお願いを会報発行時に毎回お届けしておりますが、既に納入済みの方はご容赦下さい。

●元氣印の企業紹介 GENKI COMPANY vol.8●



ビル・建物  
クリーニング・維持管理  
有限会社 星 美

山田 忠義さん(80回生)



HOUSE SEIBI CLEAN

お家のお掃除隊

シリーズとして同窓生で活躍されている「元氣印の会社」。今回は(有)星美の山田忠義氏(80回生)を紹介させていただきます。

山田さんは福商時代(昭和54年〜57年)にサッカー部に所属、昭和56年度九州大会、インターハイに出場し活躍されました。九州大会は5年連続16回目の出場。インターハイは2年ぶり9回目の出場でした。昭和57年はインターハイ福岡県予選までの公式戦で、福商サッカー部は福岡県内で無敗でした。当然、全国高校サッカー選手権大会も福岡県代表として出場を期待されていましたが、残念ながら福岡県大会決勝で東海大五に2対0で惜敗し、全国高校サッカー選手権大会出場を逃しました。今もその時の悔しさは忘れられず、それをバネにして仕事に取り組まれています。

高校卒業後、第一経済大学へ進学し、サッカー部で活躍されました。当時、第一経済大学サッカー部は、歴史も浅く実績ありませんでしたが、山田さんの活躍もあり九州リーグ一部へ昇格することができました。

大学卒業後は、飲食業界に就職され、その後、父親が経営する有限会社星美へ入社、父子二人三脚で会社の発展に努力されました。先代の社長である父親は平成8年に他界。当時の苦境を支えてくれた一人が、前回会報でご紹介させていただきました福商OBで(株)吉村産業の吉村先輩だった、という話を聞いています。

山田さんと吉村さんは、年も5つ違いで高校時代の交流こそありませんで

したが、そこはやはり福商魂!「熱意・力」の同じ精神で通じ合い、時代を超えた先輩、後輩の絆を感じずにはいられません。そして絆といえは、山田さんの奥様も福商の後輩でソフトボール部OBです。また、福商サッカー部OB会事務局と福翔トナカイレディース運営スタッフとして現在でもOBと現役高校生、選手のお世話に尽力されておられます。

最近では、第55回福商会全国合同同窓大会実行委員長、福商会理事を務め、福商会の活動も熱心に取組まれています。仕事でも、某大手建設会社協力の福岡地区理事を務められるなど、山田さんの人間関係の広さと人柄が表れています。

(有)星美は、一戸建て住宅、マンション、ビルテナントと建物全般の清掃、クリーニングを主として行う企業です。お客様は、個人、地場ハウスメーカーから大手建設企業と多岐にわたり、多くの顧客を抱えておられます。また、(有)星美が実施した清掃・クリーニングは、明らかに他業者が行う作業と仕上げが違う!と評判です。実際に私も体験者で、2年ほど前に我が家もリビングのワックスをお願いしましたが、仕上げは素人が見てもピッカピカで、その光沢を見て感動したのを覚えています。2年経った今でもその光沢は衰えていません。

山田さんは、サッカーで培ったコミュニケーション能力とフットワークの良さ、そして丁寧な仕事、こだわりの仕上げを武器に(有)星美を絶対的な信頼あ

る企業として築き上げられました。

最後に、山田さんいわく「今の私があるのは、福商とお世話になった先生方、サッカーを通じて知り合った先輩、後輩、そして、福商サッカー部の恩師で仲間でもある藤井先生のおかげです」と目を輝かせ素直に話されていたのが印象的でした。

私も今回、山田さんのインタビューを終えて、また新たに「福商魂」と、福商の凄さを感じさせていただきました。

跡部 宗教(79回生)

有限会社 星 美



【事業内容】 ビル、建物クリーニング  
ビル、建物維持管理

【本社】 〒811-2415 福岡県福岡市東区八田2-6-1  
TEL:092-670-0155 FAX:092-683-5793

【営業所・倉庫】 〒811-2415 福岡県糟屋郡篠栗町津波黒257-8  
TEL・FAX:092-948-0216

**NETWORK SYSTEM REMIX Co., Ltd**  
TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071

**株式会社 エヌ・エス・エックス**

代表取締役 跡部 宗教 (79回生)  
ATOBE MUNENORI

福岡市博多区博多駅前3丁目29-21 貝真ビル2F  
TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071

ビューティ・ビジネスの未来を創る。  
**株式会社 ダリヤ**

代表取締役会長  
**高木 不二男** (60回生)  
TAKAKI FUJIO

〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4-3-25  
TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347  
E-mail:f.takaki@net.email.ne.jp  
http://www.mmjip.or.jp/dariya

**不動産の仲介**  
**(有)ヨシイホーム**

代表取締役 **吉井 薫** (64回生)

福岡県知事免許(4)第12151号(社)福岡県宅建物取引業協会会員  
〒812-0041 福岡市博多区吉塚1丁目41番9号  
TEL 092-621-2840 FAX 092-612-2040

「うまい!」うれしいお礼のことば  
きつと印象に残ります……

**味のめんたい 福太郎**

代表取締役社長 **山口 毅** (52回生)

■配送センター・工場  
〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777

**八仙閣**

福岡市博多区博多駅東2丁目7-7  
電話(092)411-4141番

総合建設業一級建築士事務所  
**株式会社 五成建業**

取締役会長 **安河内 馨** (46回生)

東京都世田谷区上馬4の13の19  
TEL 03(3418)8151(代)  
FAX 03(3424)9418

**株式会社 堀江本店**

相談役 **堀江 武** (52回生)  
代表取締役社長 **堀江 徹** (75回生)

〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41  
TEL(092)503-0121(代)  
FAX(092)504-1219

広告代理店  
**株式会社 春潮社**

取締役社長 **古川 淳二** (63回生)

福岡市博多区千代4-29-12  
電話(代表)641-1031番

線香・ローソク・お香・広告マッチ  
**株式会社 中島晴薫堂**

代表取締役会長 **中島 勝敏** (55回生)

〒812-0044  
福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449  
〒854-0055  
長崎営業所 諫早市栗町288番地305号 TEL・FAX0957-21-0675

**福岡テ-7株式会社**

代表取締役 **糸永 清二** (55回生)

福岡市博多区那珂3丁目2-4  
TEL 092-411-3929(代)

**imai PRINTING**

代表取締役社長 **今井 勝彦** (57回生)

**今井印刷株式会社**

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目2番18号  
TEL 092-781-5492 FAX 092-781-5613

躍進する 総合建設業・木材業  
柏屋グループ 不動産業・アバマン柏屋店  
一級建築士事務所  
**柏屋殖産株式会社**

代表取締役会長 **篠原 隆義** (54回生)

本社 柏屋郡柏屋町大字仲原2525  
電話(代表)621-1331番

有限会社  
**エステート平野**

代表取締役 **平野 俊一** (46回生)

〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目11番8号  
TEL(092)431-5616

**紙与産業株式会社**  
**紙与不動産株式会社**

代表取締役会長 **渡邊 與三郎** (39回生)

福岡市中央区天神1丁目12の14号  
電話(092)721-4531番

同窓生のご用命をお待ちしています  
同窓生特別割引を致します

早く・安く・丁寧にをモットーにしております。

代表取締役 **永島 光雄** (55回生)  
**笠木 雄二** (65回生)  
印刷の **本村 智彦** (82回生)

**nip 株式会社 ナガシマ**  
福岡市博多区豊1丁目9-18 TEL482-7751(代) FAX482-7734

伝えたい・残したい物があるとき  
一冊の本にしてみませんか!!  
お気軽にお電話下さい。

**正光印刷株式会社**

代表取締役 **藤村 みつ** (53回生)

営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号  
PHONE:(092)741-3266

倶楽部  
**萌** since 1999

**長谷 州身子** (81回生)

〒810-0801 福岡市博多区中洲2丁目3-1 中洲Fビル3F  
TEL092(262)5577

送引越 梱包 PROFESSIONAL by  
**Uratsuka PRO.**  
www.urapro.jp

代表 **浦塚 健二** (89回生)

本社:〒816-0862 福岡県春日市弥生4丁目61-1  
TEL/092-584-8057 FAX/092-584-8079  
e-mail/info@urapro.jp  
☎0120-100-822

営業所 福岡営業所/熊本営業所/大分営業所

鶴田温泉 湯島原呂  
**ホテル 楠水閣 湯乃禪** の里  
WAKITA SPA HOTEL NANSUIKAKU YU NO ZEN

〒822-0133  
福岡県宮若市湯田  
TEL 0949-54-0123(代)/FAX 0949-54-0198

専務取締役 **野口 嘉孝** (73回生)  
支配人

博多人形・博多織・久留米絨  
**増屋**

取締役相談役 **田中 寛** (40回生)  
取締役 **高崎 隆** (43回生)

川端本店/博多区上川端商店街 TEL092(281)0083  
支店/天神地下街・博多駅名店街店・モスバーガー・薬院店・赤坂店

～玄海の磯の香をそのまゝ直送～

**魚村** 天神西通り 大名本店  
**壽司魚村**

福岡市中央区大名1-1-45 天神西通り 魚村ビル  
☎(092)781-7388

福岡市中央区天神2-4-19 天神西通り 第8ラインビル1F  
☎(092)711-1182

代表取締役 **日野 孝治** (77回生)

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

# 会館だより

## 奨学育英基金へ寄付

2月15日に元福岡商業高校校長・長澤重嘉さん(43回生)の奥様で長澤美恵子さん(48回生)が来館され、山口理事長へ「母校への奨学金に役立てて



ください」と多額の寄付がありました。ご厚情に深く感謝申し上げます。なお、長澤さんは昨年の12月にご逝去されました。心からお悔やみ申し上げます。

## 奨学生からのお便り

こんにちは。103回卒業の竹次紗希です。在学中は、福商会から奨学金を頂き、ありがとうございました。ソフトボール部に所属し、文武両道で頑張っていました。今回は、在学中お世話になった福商会に近況報告をしようと思い、お手紙を書いています。現在は、福岡大学人文学部東アジア地域言語学科の2年生で、中国語を専攻していて、今年3月から一年間、台湾の大学へ交換留学生として派遣されます。自分の将来に向けて、一歩でも進歩できるように、一年間しっかりと頑張りたいと思います。福商会のこれからの発展をお祈り申し上げます。

竹次 紗希

元気に頑張っている後輩から、手紙が届きました。

## 本をだしました

山本信太郎さん(52回生)が廣済堂出版より、ご自身が社長を務めていた東京赤坂のクラブ・ニューラテンクォーターの思い出を綴った「夜の昭和史」「東京アンダーナイト」を出版しました。1960年代から80年代にかけ、ナット・キング・コールやサミー・デイビスJrなど多くの国内外のビックショーを日本で初めて成功させ、政界・芸能界の著名人が多く来店し、大評判を呼んだ伝説のクラブの物語です。



## プリザーブドフラワーをご存知ですか!



ヨーロッパで注目され、今では日本でも人気急上昇のプリザーブドフラワー(保存するの意味)。特殊なバイオ液を吸わせ、生の花にはないブルーやグリーンのパラ、白やピンクのあじさいなどを作ることができます。直射日光や湿気を避ければ、水を与える必要もなく4~5年間も生花に近い状態を保てるフラワーです。

興味のある方はご連絡ください。IFA国際フラワーアレンジメント協会 デザイナー・トレーニングインストラクター 中谷 恵子(52回生)

## 編集後記

平成18年度の福翔高校3年生、315名が卒業し、卒業生全員が福商会へ入会しました。この若い力が福商会の支えになってくれるものと期待しております。今回の会報にもありますように福商100年史、縦の糸の会、南北アメリカ大陸縦断などの記事を掲載し、福商会には各界に見習うべき先輩方が沢山おられることを紹介しました。諸先輩の後ろ姿を見て、立派な社会人へと成長していただきたいと思っております。

広報委員の方々の努力によりまして、福商会報が毎回充実し、それに伴い会費の納入者が増えております。皆様のお知り合いの同窓生で、会報が届いていない方がいましたら、会費の納入をお勧めいただきしたいと思います。会費納入された方には次回より会報を送付いたします。ここでお願いですが会員の皆様により親しまれる会報となるために多くの会員からの投稿

をお待ちしております。

後藤

40年前に山岳部OB6名が南北アメリカ縦断に挑戦し、見事成し遂げた記事を今号から数回にわたり掲載しますが、今と違って渡航制限や国情の違いがあるなか、福商魂で南北5万キロを走破されたことに敬意を表します。後輩の皆さんも先輩にこんな人達がいたことを認識して、大いに翔いてもらいたいと思います。

3月20日、今年の全国合同同窓大会当番幹事(82回生)と来年の当番幹事(83回生)の皆さんとの引き合わせ会を福商会館で行いました。福商・福翔同窓生として毎回、素晴らしい同窓大会が開かれるのも、先輩から後輩へ繋いで行く絆の強さにあるものと思います。「人間関係が希薄になっているのでは」と言われる昨今、我が福商会には固い結びつきと伝統が脈々と続いていることを感じる日々です。 川瀧

記事に関するお問い合わせは、福商会事務局へ

TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266